



平成 26 年 11 月 7 日

各 位

会社名 株式会社 八十二銀行
代表者名 取締役頭取 湯本 昭一
(コード番号 8359)
問合せ先 執行役員企画部長 舟見 英夫
(TEL. 026-227-1182)

剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当行は本日開催の取締役会において、平成 26 年 9 月 30 日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を行うことを下記のとおり決議いたしました。また、平成 27 年 3 月期の期末配当予想につきましても下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1 剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 26 年 5 月 16 日公表)	前期実績 (平成 26 年 3 月期)
基準日	平成 26 年 9 月 30 日	同左	平成 25 年 9 月 30 日
1 株当たり配当金	5 円 00 銭	4 円 00 銭	5 円 00 銭
配当金総額	2,506 百万円	—	2,531 百万円
効力発生日	平成 26 年 12 月 8 日	—	平成 25 年 12 月 10 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2 期末配当予想の修正の内容

	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末	期末	合計
前回予想 (平成 26 年 5 月 16 日公表)	4 円 00 銭	5 円 00 銭	9 円 00 銭
今回修正予想	4 円 00 銭	6 円 00 銭	11 円 00 銭
当期実績	5 円 00 銭	5 円 00 銭	9 円 00 銭
前期実績 (平成 26 年 3 月期)	5 円 00 銭	6 円 00 銭	11 円 00 銭

3 理由

配当につきましては、株主の皆様の日頃のご支援にお応えするため、安定配当に加え、業績等を重視した業績連動型配当を実施しております。

当第 2 四半期業績は経常利益、中間純利益とも 5 月公表予想を上回る実績となったことを受け、当期中間配当を従来予想の 4 円から 1 円増額の 5 円とすることを決定いたしました。

期末配当予想につきましては通期業績見込み及び配当方針に基づいて、従来予想より 1 円増額し、6 円といたします。

※ 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び当行が合理的であると判断する一定の予測に基づき作成しており、業績等を確約するものではありません。実際の業績等は今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

以 上